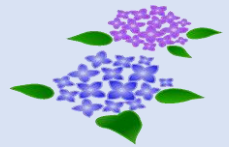


学校教育目標『高くかかげよ』～夢と志を抱き、仲間とともに、高め合う子どもの育成～

日比中だより

第3号



TEL (0848) 22-6513 FAX (0848) 22-2002

URL <http://www.onomichi.ed.jp/hibizaki-j/> 令和5年5月26日(金)

メールアドレス hibizaki-j@onomichi.ed.jp 尾道市立日比崎中学校

ええじゃんを終えて

先月号の中でお伝えしました第22回「ええじゃん SANSA・がり」踊り（4月30日【日】）の取組について、3年生が振り返りを行いました。春休みに始動してから本番にいたるまでの道のりを振り返り、「ええじゃん SANSA・がり」踊りの取組を通して学んだことやそこで得たものについて今後の生活に活かしていきたいことをしっかりと考えることができました。一生懸命取り組むことのカッコよさや一体感、本気で取り組むことから得られる楽しさなどの感想が多く見られ、3年生として前向きにチャレンジしていくための素晴らしいスタートを切ることができたと実感させられました。

～ええじゃんの振り返りより一部抜粋～

○ええじゃんを通した学んだことは、一生懸命はカッコいいということです。今回ええじゃんを踊り、汗をかいて楽しむことも悪くないなと思いました。他の学校の踊りを見た時、1つ1つの動作が大きく、笑顔で踊っている人を見つけました。その人は自信に満ち溢れていて自分は純粋にカッコいいなと思いました。去年3年生の先輩たちが赤船祭を成功させるために一生懸命準備や練習に取り組んできた姿を間近で見えてきました。先輩たちのように、積極的に目の前のことに一生懸命になれるようにしていきたいと思いました。

○結果は残念ながら金賞ではなく銀賞だったけど、本番の踊りが1番良かったと思うし、僕の中では日比崎中学校が金賞だと思います。この3年生のみんなでええじゃんに出て銀賞で少し悔しい気持ちもあったけど、とてもうれしかったです。ええじゃんはええじゃんリーダーに教えてもらうことばかりだったけど、次の赤船祭では教えてもらう側じゃなくて、後輩に教える立場になっていきたいです。一生懸命がカッコいいということを身をもって感じたので、それを赤船祭などの行事で生かしていきたいです。

○ええじゃんを通して学んだことは、一生懸命はカッコいい、そして「楽しい」ということです。カッコいいということは、赤船祭での先輩の姿を見て実感していましたが、「楽しい」という感情が生まれたのは今回のええじゃんが初めてでした。それは、ええじゃんリーダーさんが一生懸命な指導をして下さったからだと思います。次の行事である赤船祭では応援リーダーをするなどして、引っ張っていく側の立場に立ちたいと思いました。「We are challengers」ということで3年生としての自覚を持ち、頑張っていきたいです。

○この3年生がええじゃんをやって成長できたところは、みんなで1つになっていたことです。このことをええじゃんだけでなく、今からは受験もあるし、赤船祭もあるから3年生全体でまずは団結し、その次には1、2年にもその団結することが出来る力を3年生をお手本にして身につけてもらい、学校全体でこれからの行事も皆で1つになって頑張りたいです。そし

て、日比中の伝統である校歌を1, 2年生に受け継いでもらえるように頑張りたいです。

○全体練習を外でする時、日差しが強くて暑く、疲れることもたくさんあったけれど、3年生全員が1つになることで、とても元気がもらえ、迫力も凄く、見ている人の心を動かし、感動させる力が凄くあるなと思いました。自分がその中に入って一緒に頑張っているということが嬉しかったです。本番は両サイドにびっくりするくらいの人が入って、とても緊張したけれど、今までのええじゃんの中で一番いいパフォーマンスができたなと思いました。今までの努力の成果が目に見えて一体感をとても感じられました。

○練習の時は、まだ明確な目標が立ってなくて必死に振り付けを覚えるだけだったけれど、本番の2週間前位に先生やええじゃんリーダーからの「金賞をとる」という言葉をもらい、そこで初めて皆が1つの目標に向かっていく「チーム」になったと思います。そこから皆が今まで以上にええじゃん真剣に取り組んでいき、ええじゃんリーダーに全てを任せるのではなく、自分から分からない所を聞きにいたり、休憩時間に自主練習を行ったり、意見を出したりして皆の自主性がどんどん育まれていきました。結果は「銀賞」だったけれど、日比中のええじゃんを見てくれたお客さんに笑顔と感動を届けることができてとても幸せでした。この思いを胸に誇りをもって残りの中学校生活を楽しんでいきたいです。

○練習では全然振りが揃わなかったり、声が出ていなかったり、メリハリがなかったり、直さないといけないところばかりだったけど、日に日に振りは揃ってきて良かったです。本番では、皆の全力の校歌から始まっていいスタートが切れました。1回目と2回目は体力を保つために少しセーブしていたけど声は出していました。4回目の時は、前のチームの声より声を出して、審査員がこっちを向いてしまうくらい頑張りました。5回目の審査の時は、「自分たちしか金賞にはふさわしくない」と思わせるような声とダンスが出来たんじゃないかなと思います。ステージではお客さんが思わず前に出てきて、見たくなるようなその場にいる皆が楽しくなるダンスが出来たんじゃないかなと思います。

○ええじゃんを通して、改めて一生懸命って凄くカッコいいんだなということを凄く実感することができました。練習からがむしゃらに声を出して笑顔で一人一人が本当に一生懸命なんだというのが踊っていても凄く感じました。それはとてもカッコよくてみんながキラキラしている時間でした。今まで沢山聞いてきた一生懸命はカッコいいという言葉だけど、それを改めて感じる事が出来て、こんなに凄いことなんだなと感動しました。これから赤船祭とか受験とか3年生として乗り越えるべきことはいっぱいあるけど、このええじゃんで学び、感じる事ができた一生懸命はカッコいいということを常に忘れず、これからも頑張っていきたいです。

○4月に入ってから練習が始まって、初めは声が出なかったり、振りが揃わなかったりで間に合うのが心配だったけれど、こうして本番で銀賞を取ることができて良かったです。日比中のええじゃんは私が小学校の時から有名で、よく見に行っては「あんなにカッコイイ服を着ていつか踊れる日が来るのかな」と思っていました。そんな大先輩から変わらず受け継がれてきた日比中のええじゃんを今回自分たちが代表としてあの場で踊ることが出来て、小学校から憧れていた事を成功させることが出来て本当に嬉しかったです。成功させることができたのもええじゃんリーダーの皆や宮澤さんをはじめ先生方や後輩が引っ張ってくれたり、見守ってくれたりしたお陰だと思います。本番応援に来てくれた保護者の方々を含め感謝を伝えたいです。

参観授業・学級懇談会がありました



5月12日（金）に本年度2度目となる参観授業並びに学級懇談会がありました。天候も良好で、平日にもかかわらず、今回も多くのご保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。新学期がスタートしておおよそ1月が過ぎたところでの授業や学校生活の様子など交流できた良い機会となりました。学級懇談会で頂きましたご意見や要望については、検討していきたいと思います。今後とも保護者の皆様のご理解とご協力よろしくお願いいたします。

～参観授業の様子【一部クラス】～



1-2 技術科



2-1 保健体育



3-3 音楽

写真等、個人情報の掲載をしておりますので、取扱いには注意してください。

尾道市春季総合体育大会がありました

5月6日（土）・7日（日）に予定されていた尾道市春季総合体育大会は、6日（土）の競技種目については無事終わることができましたが、翌7日（日）は悪天候の為、翌週の13日（土）に延期されました。13日（土）も雨天の中での大会となりましたが、生徒たちは日頃の練習の成果を発揮していました。チームや仲間同士で一体となり、各会場でそれぞれの目標に向かって全力で試合に臨む姿が印象的でした。結果はそれぞれですが、本校の伝統である一生懸命の姿やチームとしての一体感が感じられた大会でした。また、今大会は久しぶりに会場での参観者数の制限もなくなり、保護者の皆様も多く応援に来ていただき、本当にありがとうございました。

～びんご運動公園会場での大会の様子【一部抜粋】～



尾道市春季総合体育大会の結果

軟式野球の部		健闘 1 試合目 対因北中 1－2 負
サッカー部 (日比崎・高西合同チーム)		第2 位 1 試合目 対吉和中 3－0 勝 2 試合目 (決勝) 対栗原中 0－1 負 
ソフトテニス男子		学校対抗戦 第1 位 個人戦 第1 位 原田・村山ペア 第3 位 山本・砂田ペア ベスト8 魚谷・川上ペア ベスト16 占部・石田ペア 健闘 野田・坂元ペア 藏本・望月ペア 福本・堀部ペア 島田・桃谷ペア
ソフトテニス女子		健闘 浮田・坂本ペア 矢野・藤本ペア 島谷・西川ペア 岡本・山本ペア 杉・橋本ペア 岩本・岡島ペア 野原・藤井ペア
陸上競技部		男女総合1 位 男子総合2 位 1 年男子 1500m 2 位 今本悠太 3 年男子 1500m 3 位 村上宏希 共通男子 200m 3 位 濱谷悠悟 共通男子 400m 1 位 田頭拓也 2 位 倉井駿輔 共通男子 800m 3 位 村上宏希 4×100mR 2 位 森・濱谷・和田・高瀬 走高跳 1 位 高瀬稜都 2 位 関谷優希 3 位 渡辺 成 砲丸投 1 位 高瀬稜都 3 位 小倉 陸 1 年男子 4×100mR 2 位 今本・萩原・望月・関谷 女子総合3 位 1 年女子 100m 2 位 土生美怜 1 年女子 800m 1 位 土生美怜 砲丸投 2 位 林 真樹 四種競技 1 位 原田 海 2 位 島谷 心絆 走幅跳 3 位 大西 涼葉 
バスケットボール男子の部		優勝 1 試合目 対美木中 71－35 勝 準決勝 対長江中 94－30 勝 決勝 対向島中 80－52 勝
バスケットボール女子		健闘 対吉和中 35－87 負 対久保中 96－19 勝
バレーボール部		第3 位 対因島南 2－0 勝 対浦崎・重井 2－0 勝 対吉和 1－2 負 